

11月号 あいのそのだよ

発行日：2018年11月1日(木) No.846

発行者：社会福祉法人 シオンの丘 愛の園保育園

主 題 よろこび
 聖 句 いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。
 どんなことにも感謝しなさい。
 テサロニケの信徒への手紙 第I 5章 16~18節
 讃美歌 十字架が力 神さまといつもいっしょ
 いっしょにうたおう 山のかんしゃさい

「我らの日用の糧を、今日も与えたまえ」

園長 田中 秀一

11月に入りました。秋の深まりと共に、少しずつ冬の到来を感じます。木々の紅葉が目に見え鮮やかな美しい季節ですが、同時に保育園では、感染症に悩まされる季節の訪れでもあります。今年も一緒に、子どもたちの風邪の予防に気を付けて参りましょう。

11月は収穫感謝礼拝を子どもたちと一緒に奉げる月でもあります。礼拝の中では、感謝祭(Thanksgiving Day)そもそもの起源について、短いアメリカの歴史をお話します。

それは1621年、イギリスからアメリカに移住したピルグリム(清教徒)たちが、そこでの初めての収穫を神に感謝し、冬を越す知恵を授けてくれたインディアンを招いて一緒に食事をしたことに由来しているという内容です。

また同時に、日本で暮らす私たちは、何不自由なく毎日美味しい食事をいただくことができますが、開発途上国や紛争地域では食料が乏しく、小さい子どもたちが自ら生きるために食べ物を求め、住む家を求めている現実も伝え、世界中の人々が一緒に支えあって生きていくことの大切さ、平和の尊さも話します。

イエスは弟子たちに、神様に対してこのようにお祈りしなさいと教えられました。それは「主の祈り」といわれるものですが、私たちの生活に関して祈る内容の第一番に「我らの日用の糧を、今日も与えたまえ」と祈るように教えています。

ここでの「我ら」とは、自分たちの身近な周囲だけに限定してはいりません。この「我ら」は地上に生きるすべての人々を含むのです。ここから排除される者は一人たりともいないのです。

柿、梨、栗、キノコ、サンマ・・・美味しい秋の恵みを食べるときに、「我らの日用の糧が今日も与えられる」ことを当たり前としないで、それを喜び感謝する子どもたちになって欲しいと願います。

そのように、一つ一つの物事を大切に考え、何事にも感謝することができる「心」は、きっと自分や周囲の人々を仕合わせへと導く「力」に繋がって行くと信じています。



- 7日(水) ボール遊び教室(3・4・5歳児)
 8日(木) 避難訓練
 9日(金) あそぼう会
 11日(日) 子ども祝福式(シオン山教会)
 14日(水) ボール遊び教室(3・4・5歳児)
 17日(土) 子育て講習会・保育参加
 19日(月) アドヴェント礼拝I
 21日(水) 誕生会
 22日(木) 収穫感謝礼拝
 23日(金・祝) シオン山まつり(シオン山教会)
 26日(月) アドヴェント礼拝II
 28日(水) ボール遊び教室(4・5歳児)

運動会がんばったね！！



お誕生日おめでとう

3日	1名	5さい
19日	1名	3さい
27日	1名	6さい
27日	1名	6さい



○11日(日)に、シオン山教会で子ども祝福式があります。詳細は別紙にてご確認ください。

ご家族の皆様で、どうぞご出席ください。

○23日(金・祝)に、シオン山教会で、シオン山まつりがあります。詳細は別紙にてお知らせいたします。

出店やバザーなど楽しい催しがございますので、ご家族の皆様で、是非ご参加ください。

○「子どものよりよい育ちと子育て支援の充実、保育園の保育をよりよくするための要望」のご署名とカンパのご協力、ありがとうございました。

保護者、職員のカンパは総額 ¥31,220でした。

カンパで集められた資金は、全保協・全私保連並びに北九州保連・私保連の活動資金となります。

○24日(土)西南女学院大学短期大学部保育科の2年生が授業の一環で来園します。

○12月15日(土)にクリスマス礼拝が行われます。詳細は別紙にてお知らせいたします。